

先週、きょうされん全国大会に、なかま2名、職員3名の代表が参加しました。コロナ禍となってから全国大会へ第2コムハウスからの代表参加はできておらず、久しぶりの参加となりました。全国からたくさんの「なかま(利用者・職員・関係者)」が集まり、お互いに顔を合わせ、話を聞き、伝え合うことで、お互いの存在に勇気づけられる…そんな魅力がこの大会にはあります。

ふり返ると、アルプス福社会は過去に2回のきょうされん全国大会で、地元の事業所として役割を果たしてきました(寿作業所時代の長野大会、2001年開催の松本大会では大会事務局を担う)。

当時「きょうされん」の正式名称は「共同作業所全国連絡会」といい、無認可の共同作業所の存在が大きな柱となっていました。

時代・制度は変わりましたが、まだまだ、障がいのある方を支えるための課題は数多くあります。特に、社会や法制度の課題の解決には、全国の「なかま」の存在が欠かせません。今回、参加した代表のみなさんは、全国の「なかま」の存在を実感し、とても励まされた様子です。今年も12月から法制度改善を求める「きょうされん国会請願署名」にとりくみます。わたしたちはさらに、全国の「なかま」と連帯していきたいと思います。



9月になりました。
えんてくの作業室から眺め景色も、
空気が澄んで、秋らしく感じます。今週は
急に大雨が降ったり、又、暑かったりと、少々
体にこたえますね。季節の野菜をしっかりと
食べて、体調をととのえていきましょう。(くだもたえ)

おもいやり なごみ・スリヤで
先週、集中してチラシ宣伝をし
寿命餅の注文もたくさんいただきました。おもいやりも資源物回収
でお世話になっているお得意様に配達をします。このいた形を
地域の方に喜んでいただけるのは嬉しいですね!

今週のハルビ
9/6(水)頃 はにかへ収束はしたが
急に大雨が降り出した。
車で10分程待つと雨も止み
回収をしました。しかし、
その後も再び大雨。
● 最近の降雨は思っていたより

つくりやグループ 松本ハイランド農業
協同組合より毎年リンゴの選果場のお仕事
をいただいています。9/1(金)〜今年も
始まりました!! 今「け=つがほ」
のりんごを箱に詰める作業を
していますよ! (りんごのイラスト) ©KODAK